

2021.5月

# 銀の汗 Again

A面

## 現場担当オペレーターの現場レポート

**UN満足度 150%以上～**



(株)ケイマックス様

### 【現場名】テアーガルデン

都内の閑静な住宅地にたたずむマンション「テアーガルデン」  
今回UNマシンご利用の(株)ケイマックス様は初めてのUN圧送とのことで  
打合せ時より「楽しみにしていますよスゴ〜便利なんですよ」と  
期待をよせられ、その期待に応えるべく念入りに説明・対応させて  
いただきました。

「吐出スピードも調節できるんですか?」「ハイ大丈夫です」  
「ドラムで足りない所は汎用缶で対応できるんだスゴいなー」等  
マシンの利点を余すことなく説明し、期待値をさらに爆上げした  
施工当日、700㎡の施工を2時間半で終了しました。

ニュースレター銀の汗紹介後、記念撮影を行い  
「顧客満足度200%って書いてあって大丈夫です」  
との有難いお言葉をいただきましたが  
奥ゆかしく150%と記させていただきます。  
「またマシンが使えるような現場があれば電話しても  
いいですか?」  
「はいもちろん大丈夫です」  
と、再会を誓い現場を離れました。  
次の現場の電話を楽しみにしています。

(曽根OP)



テアーガルデン屋上施工



### 【現場名】練馬宿舎

(有)テラス工業様

今年もテラス工業様の練馬宿舎400㎡の圧送をさせて  
いただきました。何度でもご利用頂いている職人さんですから  
スムーズに圧送を終えました。今回初めて社長様に挨拶が  
出来て、「いつも銀の汗拝見してますよ」とエールの旗を  
振っていただきました(謝)

(石川OP)



### 【現場名】TOTO茅ヶ崎工場

(株)NMK防水様

TOTO茅ヶ崎工場の屋上600㎡、NMK防水様は何度も  
UNマシンをご利用されているお客様で、施工する箇所を  
部位ごとに塗布量を割り付けられており、材料を全く  
ロスなく終える事が出来ました。

(松田OP)



### 【現場名】三菱ケミカルハイテクニカ

GREEN様

小田原市の三菱ケミカルハイテクニカ300㎡の屋上  
河が近くにあり、絶対工場内の道に液体をこぼすことは  
厳禁なため、初めてUNマシンを採用いただきました。  
UNマシンで液体をこぼす心配はもちろんありません。  
「現場あればまたUNマシン」との声をいただきました。(石川OP)



### 【現場名】雷塚小学校

(有)佐野防水工業様

武蔵村山市立雷塚小学校の屋上2,000㎡  
普段スプレーの施工をされているお客様で、ホースの  
とりあつかいも慣れていました。割り付けも細かく丁寧に  
されていて、かつ迅速！ホースの盛替えもありましたが  
15時に施工を終えることが出来ました。

(松田OP)

2021.5月

# 銀の汗 Again

B面

## 現場のアイデア(仮称)廃液ファンタスティックじょうご1号



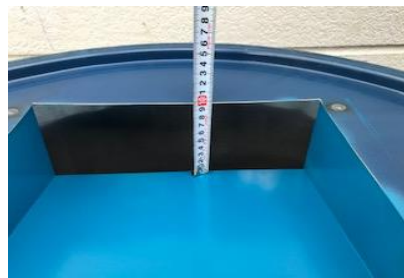
ドラム缶の蓋を利用



スライド式パンチング



蓋の表裏



目安10cmの下になる滑り台



じょうご1号利用し廃液をドラムへ



異物はスライトカバーで分別(ウエス・軍手等)



粘度のある廃液はパンチング不可



手放して廃液処理可能



最後は、かき出しが必要

産廃ドライバーが廃液処理において一斗缶からドラム缶へ移す際に、①廃液の跳ね返りを防ぎたい②蓋下10cm目印欲しい③ゴミ分別できればいい④手を放して作業できればいい、の4点を解消すべく蓋を利用した「廃液ファンタスティックじょうご1号」試作品の実験を行いました。粘度がある廃液は今のパンチングの目が細すぎてNGです。その他改良点が見つかりました・・・今は60点これから改良して90点を目指します。・現場の意見を形に、これからも推進部は改善を続けていきます。廃液ファンタスティックじょうご3号あたりが世に出せるのではないかと期待しています。

UNマシン.COMサイトが起ちあがりました  
ブログ銀の汗にUNの活動状況一部掲載しています

[www.un-machine.com](http://www.un-machine.com)

yahoo検索ワード第1位(ウレタン・省力化など)

銀の汗バックナンバーも掲載

UNマシンにて検索

### 【sweat of silver】

「貧しさに負けた、いいえ世間に負けた♪」さくらと一郎:昭和枯れすすき

昨今iPhoneで昭和歌謡を聴きながら通勤しています。自分が中高生の頃流行った曲が勝手にお勧めで次々流れます。

意外と覚えているもので、ふんふんと口ずさみながら「六本木心中:アン・ルイス サイコー」「酒よ:吉幾三サイコー」

「異邦人:久保田早紀サイコー」と、じっくり味わっています。どうぞこのまま♪の丸山圭子さんは少し音程を外すスナックのママさん

みたいで、そんな「スナック圭子」どこかに無いか～と熱望しています。今テレビから流れる歌は早口言葉で、アナウンサーの試験なのとかミカミになります。今の中高生が中高年になった時、入れ歯をカミカミさせながら早口言葉を乱射出来るのでしょうか？

口回りの筋肉が弱っているでしょう、入れ歯が外れるでしょう、「♪生麦生米生卵、青巻紙赤巻紙黄巻紙、隣の客はよく柿食う客だ～」

世間ではこのコロナ禍の影響でIT化がいきなり10年以上前に進みました。当社も各人がPCを持ちペーパーレス化が進みました。

電子決裁やZOOM会議、非接触のオンパレードです、そして社内では「昭和の時に出来たルールはぶち壊せ」を合言葉に

業務改善を進めています。お陰様でUNマシンの申込みWEBで可能になり便利になりました。

ビジネスとは不便・不満を解消する提案です、社会の中でこんなのが欲しい、あれば便利だを実現していくことです。

非接触が目的ではありません。仕事は1つ、それは人をどうして喜ばすことが出来るかを考えること・・・

よろこびのある昭和の「スナック圭子」はいまだに見つかっていませんが、ぶち壊しになってないことを祈っています。

時代おくれ:河島英五